# 送信の基本操作

**多機能ファクシミリ「コピックス」を使って、書類を送信する基本的な操作の方法です。**

※送信内容をメモリに読み込ませてから複数箇所に送信する「メモリ同報送信」については、後で説明しています。

## 送　信　手　順

***①原稿をセットします。***

***②読みとりモードを選択します。***

・原稿種類：文字、写真、文字＋写真

・濃　　度：濃く、ふつう、薄く、ハーフトーン

***③相手先を選択します。***

・数字ボタンで相手のＦＡＸ番号を入力します。

・短縮ボタンに登録されている場合は、短縮ボタンを押します。

***④［スタート］ボタンを押します。***

自動的に電話をかけ、相手先と接続されたら送信が始まります。

# リダイヤル送信

**前に送信した相手に送信する方法です。続けて同じ相手先に送信したい時に便利です。**

※ダイヤルした最新のFAX番号を常に5件分記憶され、それ以前の番号は自動的に消去されます。

## 送　信　手　順

***①原稿をセットします。***

***②読みとりモードを選択します。***

・原稿種類：文字、写真、文字＋写真

・濃　　度：濃く、ふつう、薄く、ハーフトーン

***③［リダイヤル］ボタンを押します。***

一番、最近送った相手先が表示されます。

相手先を変えたい場合は、［→］［←］ボタンを押して表示します。

***④［スタート］ボタンを押します。***

自動的に電話をかけ、相手先と接続されたら送信が始まります。

# メモリ送信

**送信内容をメモリに一度記憶させて、送信する方法です。同じ原稿を複数の相手に送信したい時に使うと便利です。**

※通常の文字原稿では、約20枚までメモリに記録できます。（原稿の内容によって変わります）。

## 送　信　手　順

***①［メモリ］ボタンを押します。***

***②原稿をセットします。***

***③読みとりモードを選択します。***

・原稿種類：文字、写真、文字＋写真

・濃　　度：濃く、ふつう、薄く、ハーフトーン

***④相手先を選択します。***

・数字ボタンで相手のＦＡＸ番号を入力します。

・短縮ボタンに登録されている場合は、短縮ボタンを押します。

・複数の相手先を指定する時は、［セット］ボタンを押して、続けて指定します。

***⑤［スタート］ボタンを押します。***

指定した相手に順番に電話をかけ、相手先と接続されたら送信が始まります。